

Mizuho Daily Market Report

2023/7/26

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	141.38	140.90	▲0.58	+2.07
EUR	1.1072	1.1055	▲0.0009	▲0.0174
AUD	0.6767	0.6792	+0.0053	▲0.0019
SGD	1.3284	1.3275	▲0.0043	+0.0047
CNY	7.1422	7.1363	▲0.0511	▲0.0501
MYR	4.5616	4.5633	▲0.0032	+0.0235
THB	34.55	34.51	+0.05	+0.29
IDR	14998	14993	▲30	▲2
PHP	54.54	54.57	▲0.19	+0.14
INR	81.82	81.87	+0.04	▲0.16

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.885%	+1.2 bp	+9.9 bp
日本(10年)	0.466%	+0.3 bp	▲1.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.397%	+0.4 bp	+4.2 bp
オーストラリア(5年)	3.910%	+4.3 bp	+6.5 bp
シンガポール(5年)	3.012%	+2.8 bp	+2.0 bp
中国(5年)	2.472%	+6.3 bp	+6.9 bp
マレーシア(5年)	3.576%	▲0.5 bp	+2.3 bp
タイ(5年)	2.359%	+0.0 bp	+3.8 bp
インドネシア(5年)	5.935%	+1.1 bp	+5.4 bp
フィリピン(5年)	6.137%	▲0.3 bp	+2.8 bp
インド(5年)	7.094%	+3.5 bp	+7.6 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	35,438.07	+0.1%	+1.4%
N225(日本)	32,682.51	▲0.1%	+0.6%
STOXX50(ユーロ圏)	4,391.30	+0.2%	+0.5%
ASX(オーストラリア)	4,194.39	+0.2%	+3.1%
FTSTI(シンガポール)	3,286.16	+0.6%	+1.0%
SSEC(中国)	3,231.52	+2.1%	+1.1%
KLSE(マレーシア)	1,436.79	+0.8%	+2.4%
SETI(タイ)	1,526.30	+0.2%	▲0.6%
JKSE(インドネシア)	6,917.711	+0.3%	+1.3%
PSE(フィリピン)	6,661.11	+0.5%	+2.0%
SENSEX(インド)	66,355.71	▲0.0%	▲0.7%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	281.89	+0.6%	+3.7%
金	1,964.96	+0.5%	▲0.7%
原油(WTI)	79.63	+1.1%	+5.1%
銅	8,641.25	+1.8%	+2.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	140.30	—	142.70
EUR/USD	1.1000	—	1.1100
AUD/USD	0.6710	—	0.6850
USD/SGD	1.3260	—	1.3350
USD/CNY	7.1200	—	7.1800
USD/MYR	4.5550	—	4.5860
USD/THB	34.35	—	34.80
USD/IDR	14980	—	15080
USD/PHP	54.40	—	54.88
USD/INR	81.60	—	82.30

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は141円台前半でオープン。5・10日に伴う実需取引もあってか仲値にかけては売り買いが交錯。141円台後半まで上昇する局面もあったが、次第に米金利低下の流れとなるドル円も141円台前半まで下落した。その後は方向感に乏しい推移に終始し、141円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に底堅い推移。24日に中国共産党の中央政治局会議において発表された政策措置が好感され人民元高が進行する動きを受けアジア通貨が連れ高となる展開となった。

海外市場のドル円は141円台前半でNYオープン。NY時間朝方は米金利上昇に伴う買いが優勢となり、141円台前半まで上昇するも、買いは長続きせず、141円台前半まで反落する。続いて発表された米7月コンファレンスボード消費者信頼感指数が予想を上回り、141円台前半まで反発するも、米金利が低下する展開に上値を抑えられ、再び反落する等神経質な動きを見せる。NY時間午後には先週のFOMCの結果発表の様子見姿勢が強くなり、141円台前半での揉み合い後、140円台後半でクロス。

【金利】

米金利市場は前日終値比ではほぼ横ばいで終了。NY朝方発表の消費者信頼感指数が予想比強めとなったことなどで、前半は債券売りが強まり金利上昇となったが、FOMC発表を翌日に控える中、引けにかけて買い戻しが入ったことで寄り付き近辺の水準に戻した。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。本日は海外時間にFOMCの結果発表を控える中、アジア時間においては様子見ムードが強まりやすく値幅は出づらいうら。FOMCについては今国会での利上げが予想されている上、さらに追加で1回の利上げが実施されるとの見方がある中ではドルが売り込まれるような展開は想定しづらいが、重要イベントだけに結果を受けて大きく上下する展開には注意したい。

【本日の予定】

(日本) 5月 景気動向指数(確)
(日本) 6月 企業向けサービス価格指数
(日本) 輪番 3-5y、5-10y、10-25y、25y超
(アジア) 2Q 豪 CPI / CPIトリム平均値 / CPI加重中央値
(アジア) 6月 シンガポール 鉱工業生産
(アジア) 6月 タイ 設備稼働率指数 / 製造業生産指数
(アジア) 6月 フィリピン 財政収支
(米国) 6月 新築住宅販売件数
(米国) FOMC
(米国) FRN入札(2Y)
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) ハウエルFRB議長会見
(米国) 米大統領次男が東部デラウェア州の連邦裁判所に出廷

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。